

## 2013年3月月例山行「高水三山」山行記

JRの駅から歩き始めJRの駅に下りる利便性、3つのピークを縦走する奥多摩の人気のコースで、しかも歩行時間4時間と軟弱な私にはぴったり。30年位前の秋に登って、もう一度ミニ縦走してみたいと思っていました。

3月3日ひな祭りの朝、晴れて風も穏やかで爽やかな早春の山歩きを期待できました。軍畑駅前の小さな広場で岩堀ストレッチ隊長の指示に従い準備体操をして、9時35分に歩き始めました。登り坂の舗装路を52分歩き途中開花の蠟梅も楽しみつつ、堰堤に到着。堰堤の左脇からやっと山道となりました。

杉林の山道を九十九折りに登り高度を上げていきますが、道中「高水山5合目」という石碑があるのに気がつきます。後で調べるとこれは「丁石」（ちょういし）と言って古くからある参道の道案内ようです。歩き始めて1時間以上経過しましたが、一つ目のピーク「高水山」までたどり着きません。そうそうまず「常福院不動堂」に寄ってから、と気を取り直して歩く。

11時20分「常福院不動堂」に到着し小休止。裏の公衆トイレをお借りしました。事前調べで知っていたとはいえ、山中の存在、ありがたし。

不動堂から8分でやっと「高水山」に11時38分到着。女性軍から「お昼にしましょう？」の声。でも山頂からの展望は御岳山方面が枝の合間に少しだけ。ここは我慢の一声、「はい。昼食は『岩茸石山』で。あと35分頑張りましょう！」と鬼のリーダー。「高水山」から下って平坦地を歩き直下を登ると32分で「岩茸石山」に12時13分到着。ここもリーダーの特権。最初に山頂を踏み、山頂からの大展望を見ることができました。当初の予想コースタイムより13分押していましたが、7時44分新宿発と朝早かったので、皆空腹のようです。山頂からの展望も大御馳走となりました。眺望は北西の奥に「雲取山」、その右に「川苔山」、北正面に昨年6月月例山行で登った「棒ノ嶺」。ずっと奥に雪を被っている「日光連山」がかすかに観えました。東にはさきほど登ってきた「高水山」も眼下に。

2つ目のピーク「岩茸石山」を制覇して、一部の人間に「早く温泉（実はビール）・・・」の悪魔の囁きが聞こえます。

きっちり時間調整が上手くゆき、予定タイム12時50分に下山開始。下り70%、登り30%の感覚で途中3つ目のピーク「惣岳山」を制覇。踏破記録よろしく、報道班隊長三浦さん、副隊長宿輪さんの三山での記念写真もばっちりでした。『「高水山」からの下り部分が凍結、アイゼン必携』（2月26日ヤマレコ情報）記事もあり軽アイゼン持参も、直前2日間の温かさもあってか不要で一安心でした。ただ「高水山」以降の北斜面の巻き道で一部凍結部分もあり慎重に歩く時間帯もありました。

ほぼ予想タイム通り、15時11分御嶽駅に到着。14名全員が電車移動して河辺駅で解散。温泉組11名は駅直結1分の天然温泉「梅の湯」入浴懇親後、帰途につきました。

（2013年3月5日 加田）